

●とびっくす●

平成23年度通常総会開催

平成23年度通常総会が、5月21日、建設センターにおいて開催されました。

佐藤幸好会長は挨拶の中で、建築士会の公益法人化についての様々な問題点や、それを克服するための課題について触れ、建築士会の支部を一旦は切り離さざるを得ないと言う苦渋の決断の過程についてのお話があり、参加した会員のみなさんは熱心に聞き入っていました。

続いて、本会活動に貢献のあった11名の方々が会長表彰を受け、議事に入りました。

議事では、平成22年度事業報告、決算報告が満場一致で承認されました。

続いて平成23年度の事業計画などが承認されました。議事後は、士会が助成を行っている地域貢献活動助成4団体から活動の成果について報告がありました。景観マップづくりや、将来住みたい家絵画展の催し、LED de ものづくりなどについてそれぞれ熱のこもった発表があり、参加者から多くの拍手が寄せられました。

また、7月1日の建築士の日には、会員がそれぞれ自宅の前に「あなたの近くの建築士」と書いた黄色い旗を掲げる活動をする予定であるとの発表があり、みなさん、ドキッとしたのではないのでしょうか。

さて、引き続きお楽しみのラッキー抽選会があり、抽選器から次々と当たり番号が飛び出し、会場のあちこちから歓声と悲鳴が巻き起こりました。特等のipad2は副会長である徳島支部の中納公樹さんの手に渡り、「はたして彼はあの機械が使えるのか？」との陰口をたたかれておりました。(笑)

会長表彰被表彰者名簿

(順不同 敬称略)

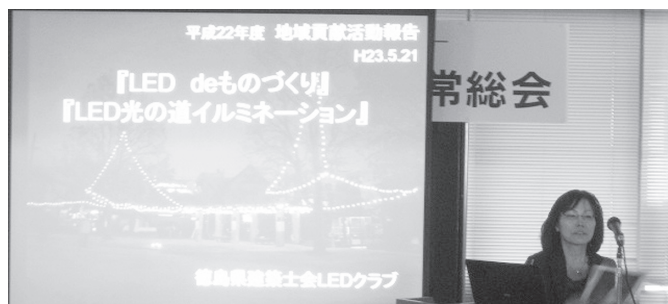
徳島支部	仁木泰博
鳴門支部	濱田知佐
小松島・勝浦支部	桧原寛治
阿南・那賀支部	桧原敏之
海部支部	佐野享司
板野支部	叶崎正
川島支部	岡本知也
美馬支部	松原敏雄
三好支部	田渕桂子
青年部会	山田雄二
	竹内郁夫



佐藤会長の挨拶



会長表彰を受けた方々



地域貢献活動助成団体の活動報告



ラッキー抽選会一等賞!

公益法人制度改革について

その1

公益法人改革特別委員会

5月21日の通常総会第2部の中で、天羽副会長から、公益法人改革について、公益法人改革特別委員会での議論や県担当課との交渉結果などを「まちかど」に連載して、会員の皆さんへの広報に努める旨の案内がありました。この連載は、その第1回です。

会長挨拶から

昨年、佐藤会長から、会長就任にあたっての2年間の運営方針が示され、その文は士会HPに「会長挨拶」として掲載されています。ぜひ、再読を！

「新たな建築士会の姿をめざして」という文の中で、今後2年間、取り組むべき3つの課題を挙げています。それは、

公益法人制度改革への迅速な対応

地域への公益事業の拡大

建築士会活性化への具体的取組

の3点であり、これらの密接に関係する課題の克服をとおして、「新たな建築士会」をつくりたいとしています。

この連載は「公益法人制度改革への迅速な対応」の進捗状況などをお知らせするためのものですが、この制度改革は外部からの改革要請・強制であり、多くの法人と同じく、建築士会にとっても、迷惑な青天の霹靂でした。公益法人と主務官庁の癒着や天下り、補助金の悪用などが発生したことにより、行政改革の観点からも公益法人改革が主張されたことが波及してきたものですが、平成25年11月末日までに移行手続きが完了しなければ、解散！という法律ですから、対応を進めるしかないのです。社団法人徳島県建築士会正準会員1,247人、全員のアイデアで乗り切りたいと考えています。

委員会から

昨年一年間に話し合ったことをQ&A形式でお伝えしますが、感想や別の質問・疑問をFax・メール・電話などで、本部宛、送ってください。

Q1：新法人制度への移行に関する士会の基本方針は？

A1：支部活動が基本であるという、士会の現在の活動状況から大きな変更・負担増になることなく、新法人へ移行することが基本方針です。

ここで、大きな変更・負担増とは、

例1：会費増、

例2：新しい事業をいくつか企画して、会員がその活動に専念しなければ、士会運営がやっていけな

い状況になる、など。

新法人へ移行する以前の問題点として徳島県から指摘されていた「本部と支部の会計を連結決算できていないこと」への対応についても、この方針から、各支部の意向をお聴きしながら進めてきました。その結果、「連結決算する手続きや作業量増加は大きいので、避けたい」という回答が圧倒的でしたので、先の総会で、「支部を（連結決算する必要のない）任意団体とする定款変更」を決議することで解決できました。

Q2：会長挨拶にある「ハードルの低い『一般社団法人』か、ハードルは少し高いけれど公益性の高い『公益社団法人』」の意味は？

A2：ハードルの低い、高いの意味は、一般社団法人への移行認可基準と公益社団法人への移行認定基準の難易度の差を、主として、指しています。他には「行政庁による監督」のことなどの違いもあります。

[一般社団法人への移行認可基準]

法人の作成した公益目的支出計画について、その計画が適正であり、かつ確実に実施されるものであること等。

[公益社団法人への移行認定基準]

- ①公益目的事業比率が、費用で計って、50%以上。
- ②収支相償であると見込まれること。
- ③経理的基礎及び技術的能力を有すること。
- ④法人関係者に特別の利益を与えないものであること、など。

昨年度から士会は、会長挨拶の「公益法人制度改革への迅速な対応」の文にあるように、理事会の決議を得て、「公益社団法人をめざした時の具体的なシミュレーション」を主に行っているのので、「一般社団法人への移行認可基準にある公益目的支出計画」に関しては、ここでは書きません。

ハードルが高いと感じているのは、[公益社団法人への移行認定基準]の①と②が、主なものです。

①は特に高いハードルですが、平成23年度予算書で検討すると、80～90%の事業費が該当しますので、このハードルは越えられる見通しがついたと感じています。これは、現在の士会が、「公益に関する団体であり営利を目的としていないので、許可を得て、社団法人となっている（公益法人の成立・民法第34条）」ことからすると、妥当な、当然なことなのです。

公益目的事業、収支相償などは次号で。（つづく）

●士会だよりー特別編●

(社)徳島県建築士会 7月1日建築士の日 統一イベント

【7月1日 建築士の日 建築無料相談】参加会員募集について

(社)徳島県建築士会地域貢献活動委員会 中野 真弘

昨年より地域貢献活動委員会において、協議を重ねてまいりました、建築士の地域貢献活動テーマ【7月1日建築士の日 建築無料相談】を県下全域で開催することになりました。

各支部において、この県下統一イベントに、ご賛同いただける会員を募集します。

ご賛同いただける会員のみなさまには、【7月1日建築士の日 建築無料相談】参加会員申込み書に、ご記入のうえ、メールまたはファックスにて申し込みをお願い致します。

参加会員募集締め切り：平成23年6月6日（月）

申込みお問合せ：建築士会本部事務局 担当:田村

Tel:088-653-7570 Fax:088-624-1710

E-mail tamura@toku-sikai.sakura.ne.jp

【7月1日建築士の日 建築無料相談】開催要項

地元の建築士ができる地域貢献活動の一環として、7月1日 建築士の日に、県下全域の(社)徳島県建築士会会員が会員の家や会社・事務所に於いて、建築無料相談を開催します。

開催日時 平成23年7月1日（金）～7月3日（日）

※相談を行う会員が開催希望日及び相談受付時間を指定し、広報ポスターに明示してください。

開催場所 建築士会会員の自宅or会社・事務所

※相談を行う会員が、相談会場の場所を指定し、広報ポスターに明示してください。

【7月1日建築士の日 建築無料相談】共通ツールの配布（6月10日頃に支部事務局へ配布予定）

①広報用チラシ(A4版)②広報ポスター：7月1日建築士の日建築無料相談開催予告（A3版）、相談を行う会員の家や事務所及び公共機関へ掲示するポスターです。このポスターの掲示された士会会員の家や事務所で建築無料相談を開催してください。

◇相談受付日時 平成23年7月〇日〇時～〇時

◇相談会場 自宅or事務所名 担当：氏名

◇相談内容について

（木造耐震・バリアフリー・防災・省エネ・リフォーム・景観・街並み修景保存・まちづくり）など相談を受け付ける得意分野などを「レ」または「〇」で、明記ください。

③相談内容記録シート：氏名住所相談内容（概要）回答内容（概要）A4版1枚※士会HPからダウンロード等配布予定です。相談受付日後、Fax願います。

④建築無料相談を実施する会員名簿作成・相談会場リストの公開（各支部にて名簿の作成）→本部事務局が集約し徳島県建築士会のHPへ公開します。

⑤建築士の日PR小旗配布：6月号の阿波まちかどに折り込みで全会員に配布します。棒などに付けて、建築士の日にPR掲示してください。問い合わせ：

(社)徳島県建築士会地域貢献活動委員会委員まで

■板東委員（青年）■佐田久委員（女性）■矢部副委員長（徳島）■河村委員（鳴門）■賀治委員（板野）■松岡委員（川島）■田渕委員（美馬）■村上委員（阿南・那賀）■松江委員（三好）■庄野委員（小松島・勝浦）■正木委員（海部）■中野委員長（徳島）■中村担当副会長

—————切らずに送信—————送信先：FAX 088-624-1710（建築士会本部）—————

【7月1日 建築士の日 建築無料相談】参加会員申込み書

_____支部 氏 名：_____ ※CPD登録希望（する・しない）

■建築無料相談 受付場所

いずれかに○ 相談受付場所住所 _____（事務所の場合は会社・事務所名）
（自宅・事務所） _____（市・町・村） _____
_____会社・事務所名（_____）

緊急連絡先 _____ E-mail _____

■建築無料相談 受付時間 ※7/1, 2, 3の3日間で、建築相談受付する（都合のよい）時間（複数日も可）

7/（ ） _____ - _____

■相談を受け付ける得意分野などを「〇」で囲んでください

・木造耐震 ・バリアフリー ・防災 ・省エネ ・リフォーム ・景観 ・街並み修景保存 ・まちづくり ・その他（ ）

●平成22年度まちづくり地域貢献活動基金助成事業報告

「LED de ものづくり」

徳島県建築士会LEDクラブ代表 佐田久幸子

本事業は、建築士の地域貢献として、徳島県が掲げている「LEDバレイ構想」における「LED県民への普及促進」や、イベントを通じた市街地活性化も視野に入れ、建築士と市民の触れ合いの場となるよう企画した。

徳島県建築士会LEDクラブでは、青年部・女性部と共催し、本年度を含めて過去3回、ものづくりイベント『LED de ものづくりwith地域の子どもたち』を開催している。本イベントの目的は、地域の子どもたちにもものづくりの楽しさを伝えるとともに、会場に徳島市中心部の空き店舗を利用することで、市街地の活性化を図ることである。本年度は、6月26日（土）に、徳島市銀座商店街の空き店舗にて行い、雨天の中、24名の参加があった。小松島手工芸文化協会の藍谷氏を講師に迎え、LED基盤の簡単な説明を聞いた後、参加者が思い思いの作品づくりを行った。アンケート結果では「素敵な企画」「楽しいのでまたやりたい」「スタッフが親切だった」など好評であった。今回の助成金で、小物・道具類も揃えることができ、参加者に充実した作品づくりをしていただくことができた。

さらに今年度は新しい試みとして、青年部・女性部と共催し、景観づくりと防犯を兼ねた公園イルミネーション『LED光の道イルミネーションー景観と防犯のための公園ー』を行った。設置場所は徳島市昭和町の「昭和町公園」で、クリスマスにあわせた12月5日（日）から25日（土）まで期間限定で点灯を行った。イルミネーションのアクセサリは、LEDクラブのメンバーが週1回程度集まり作成した。また、設置では、イルミネーションを行う公園周辺の中昭和町自主防災会の方と一緒に、公園内のパーゴラや樹木に飾り付けを施した。地元の方からは、「イルミネーション自体がキレイだったことはもちろんのこと、本イベントを通して、普段交流のない近所の住民とコミュニケーションを楽しむことが出来た」という嬉しいお言葉をいただくことができた。

この他、「とくしま・INAKA博」や「地域とエネルギーを考えるとくしまエコフェスタ2010」等にLED作品を展示したり体験コーナーを設置したりすることで、LED普及啓発の推進を図るとともに、建築士会活動の周知を行った。



LED de ものづくり



LED 光の道イルミネーション

木造住宅

海部支部 居敷 良展

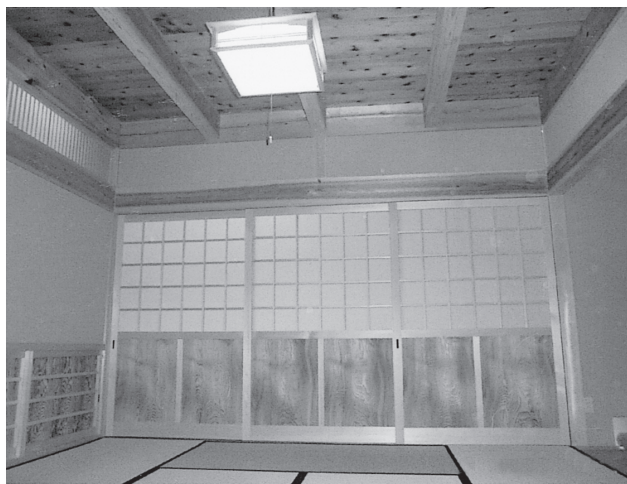
初めまして、海部支部の居敷です。

私は大工になって38年。若いときは都会にあこがれて大阪に行き、高層ビルの内装や建て売り建築など海部郡ではできない仕事をしていました。田舎に帰って、海部郡では昔ながらの木造建築。

昔は腕に職を付けたら食い逸れないと言われてきましたが、今は仕事が少ない。嫁も少ない。住宅メーカーに負け。これからの大工さんは、これでいいのか？ こだ

わりの家造り、徳島の杉や桧を使って本物の家造り。地域の人のため、地域の木を使い、地域の大工が地域に家を建てる。それも、今のクロスや新建材を使わない昔ながらの地元のやり方で木造建築を、昔のコミ桧とか通り梁・甲津梁り・太鼓梁・貫・土壁など昔ながら長材の杉・桧の無垢材で家を建てていきたい。

だけど今はそうもいきませんね。(笑) いまは金物だらけの家です。検査が厳しいから仕方ないですね。



●支部だより●

東北復興支援 第15回 牟岐アワビまつり

海部支部 横尾 政明

先日、平成23年4月30日（土）・5月1日（日）の二日間に渡り【東北復興支援 第15回 牟岐アワビまつり】が開催されました。

官・民が協力して運営する毎年ゴールデンウィークの初日辺りに、牟岐町古牟岐公園内で予定されているイベントです。

このイベントをご紹介します。

4/30・5/1 共通イベントプログラム

- ・大島クルージング
 - ・アワビと伊勢エビの重量あてクイズ
 - ・アワビのつかみどり（小学生のみ対象）先着50名
 - ・活魚のつかみどり（小学生のみ対象）先着120名
- 5/1は150名



大島クルージング

5/1のみイベントプログラム

- ・体験地引網



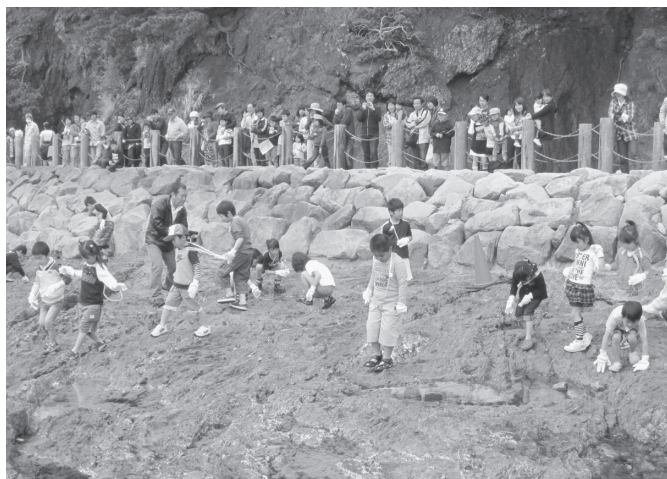
地引網

会場では各種屋台が出店し賑わいを見せています。

周辺では、モデル木造施設モラスコむぎや、漁師さんの水族館、風光明媚な松ヶ磯（磯遊びが出来る、子ども達に大変人気なスポットです）があります。散策だけでも充分楽しめます。また15回目ともなれば、毎回楽しみにしている常連客もたくさんいるようです。

初日は天候も良く上々でしたが、二日目の午前中は雨に降られお客さんの出足は今一つのようなのですが、掲載写真でもわかりますように体験地引網は盛況でした。

来年にも同じイベントが開催されると思います。ぜひ士会員の皆様にも体験して頂ければ幸いです。



アワビのつかみどり



会場の様子

もつきよ 空居にて

徳島支部 濱田 知佐

八万町にある‘くらし体験ハウス空居^{もつきよ}’をご存知でしょうか？

‘住宅のつくり手’と‘住まい手’そして‘山の木の作り手’のかけ橋になりたいという思いで生まれたNPO法人山すまいまちネットが運営する木造住宅です。



▲外観



▲内観

ここでは体験宿泊や講習会などに場所を借りることができ、木の温もりを感じられる落ち着いた空間なのですが、最近ここを私はお料理教室として使わせて頂いています。

と言ってもまだ数回、ままごと遊びをしてるようなものですけど。

お料理教室開催のきっかけは・・・20代女子との会話から。聞けば彼女の家庭では‘揚げ物’を全くしないらしい。天婦羅やから揚げは、作るものではなく買ってくるもの！らしいのです。ゆえに‘揚げる’という作業すらよくワカラナイ・・・というのです。トホホ。これホントの話なんですからビックリです。ちなみに、彼女は、ごく一般的な家庭育ちということに二度ビックリ！なのです。

等々、料理作りをする必要のない生活をしている方との出会いに、私でも何か彼女たちのごはん作りのお手伝

いができるのではないか！と思い「料理教室・初歩初歩コース」が始まったわけです。

第1回目は家庭料理の定番コロケ・魚のホイル焼き・プリン・・・他を作りました。いずれも美味しく満足な仕上がりとなりました。安価で食事ができるお店も増えて便利な社会になっていますが、やはり自分で美味しいものが作れたら楽しいし素敵だと思うのです。



▲おいしそうなコロケとプリン♪

美味しいものの延長線上には笑顔が見えるし・・・彼女たちとのままごと遊びは、しばらく続きそうです～～くらし体験のできる空居に感謝です。

女性部からのお知らせ

■定例会・勉強会のご案内

6月25日(土)14:30～ 士会会議室(内容未定)

■LEDイベントのご案内

6月26日(日)13:00～

東新町商店街空店舗にて

「LED de ものづくりwith地域のこどもたち」をLEDクラブが開催します。

女性部、青年部のみなさま、参加またはお手伝いをお願いします。

■まちかど原稿のお願いと連絡

女性部のお知らせは、まちかど・MLにて連絡しております。

会員の皆さまに周知して頂きたいこと、楽しい出来事等、情報をお寄せ下さい。

詳しい内容を知りたい方は事務局まで連絡下さい。

尚、メーリングリストに登録されていない方は(sachicom@nmt.ne.jp)までお知らせ下さい。

東北関東大震災義援金募金箱の設置

3月11日に発生した東日本大震災につきまして、被災された方々、ご家族の皆様に、心からお見舞いを申し上げます。

(社)徳島県建築士会では、今回の地震により被災された方々に対して、義援金の受付を行います。

(社)徳島県建築士会事務局受付カウンターに募金箱を設置しております。ご寄付いただいた義援金は、日本赤十字社を通じて、全額被災地へ寄付いたします。

皆様のご協力をお願いいたします。

(社)徳島県建築士会会長 佐藤幸好・役員一同

●士会だよりー本部●

(仮称) 木造建築研究会への参加者募集

県では昨年「とくしま木材利用指針」が策定され、今年からは県産材を利用した公共建築物や木造住宅への利用拡大が予想されます。そこで、建築士会では県内建築士の木造技術の向上を目的とした「(仮) とくしま木造塾」を開催したいと考えております。その企画運営と共に、今後の木造建築物の設計・監理・施工における課題を行政と共に研究したいと考えています。木造に関心のある方はどなたでも参加できます。参加希望者は、6月中に事務局に名前、電話、メールアドレスを知らせてください。

発起人一同

●士会だよりー本部●

講習会のご案内

5月1日施行／建築確認手続き等の運用改善（第二弾）及び規制改革等の要望への対応

日 時 平成23年7月28日(木)

場 所 建設センター7階

受講料 会員2,000円 一般5,000円

●士会だよりー本部●

二級建築士早期設計製図講習会のご案内

日 時 平成23年6月11日、7月9日、16日、23日、8月6日

場 所 建設センター5階

定 員 20名

受講料 初回無料、その後5,000円／回、本講習申込者：早期は無料

二級製図本講習のご案内

日 時 平成23年8月27日～9月8日 6日間

場 所 建設センター5階

定 員 20名

受講料 70,000円

受 付 ～平成23年8月19日(金)

●士会だよりー女性部●

■定例会・勉強会のご案内

6月25日(土)14:30～ 士会会議室(内容未定)

●行政だよりー徳島県●

人事異動のお知らせ

○ 徳島県(主任以上)

建築開発指導課

課長

森 文美

課長補佐(建築指導・環境担当)

坂部 政男

同

安川 亘

課長補佐(宅地宅建・開発審査担当)

河井 信巳

同

馬場 雄二

主査兼係長(宅地宅建・開発審査担当)

米田 幸宏

主任(建築指導・環境担当)

大塚 貴久

南部総合県民局

課長(建築審査指導担当)

井内 薫

主任

松崎 功

西部総合県民局

(美馬庁舎)主任

美野 英司

(三好庁舎)課長補佐

原村 充

東部県土整備局

次長

植村 信幸

(徳島庁舎)課長補佐

早澤 英俊

(鳴門庁舎)主任

美馬本昭二

(吉野川庁舎)課長補佐

加島 悟

(同)

主任

新井 基博

編集後記

◆今日は本部のTERUMIさん手作りのジンジャーケーキを御馳走になりました。来月は何かな?(ノーリツ号)

◆今月の一言!!ケーキを堪能しました。(酎西)

◆Tちゃん、おいしかったよーん (ひとはたうさぎ)

建築士会本部行事案内 平成23年

6月		7月	
1日	一日会 (士会会議室)	1日	一日会 (士会会議室)
8日	建築相談 ()	3日	2級建築士学科試験 (徳島大学)
8日	アーバン研 ()	9日	2級製図早期講習会 (士会会議室)
9日	委託業務検討委員会 ()	13日	建築相談、アーバン研 ()
11日	二級製図早期講習会 ()	15日	まち研 ()
11日	バリアフリー研究会 (建設センター)	16日	2級製図早期講習会 ()
12日	建築士定期講習会 (建設センター7F)	20日	建築相談 ()
15日	建築相談 (士会会議室)	23日	2級製図早期講習会 ()
16日	地域貢献活動委員会 ()	24日	1級・木造建築士学科試験 (徳島大学)
16・17日	中四国ブロック会議 (愛媛)	28日	建築確認手続運用講習会 (建設センター7F)
17日	まち研 (士会会議室)		
22日	総務委員会 ()		
23日	財務委員会 ()		
27日	合同理事会 (建設センター6F)		